

さぬき・東かがわ支部 活動報告

1 研究主題

生き抜く力を育むためのメディア教育の在り方
～学ぶ力の習得を目指して～

2 研究主題のねらい

各学校に電子黒板をはじめ、デジタル教科書やタブレット PC が導入され始め、クラウドサービスを活用した校務処理がスタートしている地域もある。これら ICT 環境の充実により、私たちはより魅力ある授業を展開することが可能になってきている。これらの環境を有効に活用するためには、私たち教職員が機器の特性を理解し、授業や校務での活用の方法について、研修を深めることが必要である。そして、機器の持つ特性を最大限に引き出し、活用することができれば、より効果的な学習指導ができると考える。そこで、本部会では教職員の資質向上を図り、生き抜く力を育む授業づくりができるよう各研修会を企画した。

3 研究計画

(1) 第1回研修会

- ① 日時：4月28日（木）
- ② 場所：さぬき市立さぬき南中学校
- ③ 内容：研究主題・組織・計画の決定
 - ア 実技研修会の内容について
 - イ 各学校の現状について

(2) 第2回研修会

- ① 日時：7月27日（水）9:00～12:00
- ② 場所：東かがわ市立引田中学校
- ③ 内容：実技研修・研究協議
 - ア デジタル教科書
 - イ タブレット活用
 - ウ 研究協議

(3) 第3回研修会

- ① 日時：10月20日（木）14:00～16:30

- ② 場所：e とぴあ・かがわ

- ③ 内容：実技講習会

ア Windows10 実技研修

イ 情報モラル・セキュリティ講習

4 実践内容

(1) 第2回研修会

- ① 研修テーマ

「デジタル教科書及びタブレットの活用」

- ② 研修の内容

ア デジタル教科書



デジタル教科書については、各学校の導入実態が異なる。そのため、今回の研修では、まず部会員がその利点を知るために、デジタル教科書がインストールされた端末やデモ版を実際に触れてみる機会とした。当支部で採用されている教科書のほとんどを体験できる機会となり、その利点を実感できる研修となった。

イ タブレット PC の活用

各学校のタブレット PC 活用方法について情報交換を行った。デジタル教科書の利用から生徒の調べ学習まで、活用の幅が徐々に広がってきている。これから導入を検討している学校にとっても有意義な研修となった。

ウ 研究協議（各学校の状況について）

各学校の情報機器の活用状況や課題について

て情報交換を行った。その中で、放送教育の活用や電子黒板の活用の事例の紹介があり、授業改善につながる情報交換ができた。

(2) 第3回研修会

研修テーマ

「Windows10 実技研修,
情報モラル・セキュリティ講習」

① 研修の内容

ア Windows10 実技研修



最新のOSであるWindows10は当支部内の学校にまだ導入されていないが、今後、機器の更新時期を迎え、徐々に導入されていくものと思われる。そこでeとぴあ・かがわの研修施設を利用し、Windows10の実技研修を受講した。現OSからの変更点や新機能について説明いただくとともに、特に学校現場に導入する際の留意点について詳しく研修を受けることができた。

イ 情報モラル・セキュリティ研修



同施設の講師からスマートフォンやタブレット端末などの情報機器や、SNS等、子どもたちを取り巻く状況について講話していただいた。スマートフォンやタブレット端末が中高生に普及しつつあるが、それらを利用し、インターネットを経由して、様々なつながりが生まれ、場合によっては子どもたちが危険

な目に遭うこともある。このことについて、具体的な事例を挙げながら詳しく説明していただいた。

5 反省と今後の課題

(1) 今年度の研修について

本年度は、第2回研修会で、デジタル教科書・タブレットPC研修、及び情報交換、第3回研修会で、Windows10及びネットワークセキュリティの研修を行った。デジタル教科書については、教科の実物やデモ版を集め、部会員が実際に触れてみることで、その利点を体験する実習ができた。また、各学校のタブレットPC活用方法についての情報交換も有意義なものとなった。第3回研修会では、eとぴあ・かがわにてWindows10の新機能の他、アカウント管理やセキュリティ面など、導入時の留意点について詳しく研修を受けることができた。また、情報モラルの講話では、スマートフォンやSNSを利用した子どもたちのネットワーク利用について、事例を含めた事例を詳しく知ることができ、各学校で生かせる有意義な研修となった。

(2) 来年度へ向けて

昨年度の課題事項であったタブレットPCやデジタル教科書など、新しい機器やメディアについて研修を深めた。徐々にその活用は広がりつつあるものの、まだ手軽に活用できる環境が整っているとは言い難い。各学校で実践している運用の工夫や、先進校の取り組みについて、更に情報を共有し、より魅力的な授業づくりの一助になるよう部会員の研修を深めていきたい。また、平成30年度に丸亀地区で予定されている放送教育四国大会に向け、当地区でも放送教材を活用した授業実践の情報交換を行った。ネットワークやデジタルテレビが各教室に整備され、授業で放送教材が活用しやすい環境が整ってきている。来年度は大会に向け、放送教材を活用した研究実践を積み重ねていきたい。